

筑波大学附属病院眼科 で

網膜硝子体手術の治療を受けた患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

筑波大学附属病院眼科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】 各種網膜疾患における網膜硝子体手術による眼球形態と視機能の変化

【研究機関】 筑波大学医学医療系 眼科

【研究責任者】 岡本芳史（眼科・講師）

【研究の目的】 網膜硝子体疾患の手術前後のデータ（眼球形態や視機能）を比較して、手術による眼球への影響や、視機能の改善の程度を調査する。

【研究の方法】 手術前後に眼検査（眼球形態の測定や視機能検査）を行って数値を手術前後で比較して、手術の効果を調べる。

【実施期間】 2025 年 3 月 31 日まで

●対象となる患者さん

1) 2010 年 5 月 1 日から 2020 年 4 月 30 日までに当院眼科で網膜硝子体手術を行った症例

●診療録（カルテ）から利用する情報

手術前後の視力・眼圧・眼軸長・網膜厚所見など通常の診療の際に得られた情報を利用します。

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、委任経理金で実施しますので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【担当医師、連絡先および相談窓口】

この試験について、わからないことや、聞きたいこと、また何か心配なことがありましたら、いつでも遠慮なく試験担当医師におたずね下さい。

1) 試験担当医師

試験責任医師：岡本芳史（眼科・講師）

試験分担医師：岡本史樹（眼科・講師）

試験分担医師：森川翔平（眼科・クリニカルフェロー）

あなたの担当医：岡本芳史（眼科・講師）

2) 連絡先、相談窓口

筑波大学附属病院眼科

住所：

〒305-8576 茨城県つくば市天久保2丁目1番地1

電話番号：

029-853-3148（眼科ステーション、平日8:30～17:15）

029-853-3525（眼科当直、上記以外の時間帯）

029-853-3525（休日・夜間救急受付）